

戦争と人間

戦争スペクタクル大河巨編全三部作

8月3日(土)より3週間連続上映

「人間の条件」の五味川純平原作を、社会派エンタテインメントの巨匠・山本薩夫監督が映画化した、軍国主義が台頭しはじめ、軍人と手を握る新興財閥の人間模様を中心に、満州を舞台にくりひろげられる複雑多岐な人間群像ドラマ。『戦争と人間』3部作 計9時間23分の戦争スペクタクル大河巨編！一挙上映！

戦争と人間 第一部

8月3日(土)～8月9日(金)



昭和三年。新興財閥伍代家のサロンでは、当主伍代由介の長男英介の渡米歓送会が開かれていた。その場には由介の実弟喬介、由介の長女由紀子、次男俊介、伍代家の女中頭で由介の妾であるお滝、部下の矢次など一族身内の者のほかに、金融家市来善兵衛、陸軍参謀本部の佐川少佐、その部下の柘植進太郎中尉など常連客が招かれていた。話題は期せずして、張作霖打倒のため蒋介石が北伐をはじめた満州の状況に集まった。関東軍を出兵させ張作霖軍を武装解除させるべきだという強硬論者は、英介と喬介であった。とくに「満州伍代」と呼ばれる喬介は関東軍参謀河本大佐等強硬派と気脈を通じ、より大きな利権を求めて画策していた。やがて関東軍は張作霖を爆殺し、柳条溝事件によって満州事変が勃発する。時代が戦乱の嵐へと向かう中、様々な人々が運命に翻弄され、時代の渦に呑み込まれていく…。

監督：山本薩夫 脚本：山田信夫 音楽：佐藤勝
キャスト：滝沢修 芦田伸介 高橋悦史 浅丘ルリ子
十八日目 中村勘三郎 高橋英樹 三國連太郎 田村高廣 加藤剛
二谷英明 江原真二郎 地井武男 岸田今日子 栗原小巻
松原智恵子 丹波哲郎 石原裕次郎



製作国：日本 製作：日活 / 1970年製作 / 195分 / 配給：日活 / ©日活

戦争と人間 第二部「愛と悲しみの山河」

8月10日(土)～8月16日(金)



戦乱の機運がいよいよ加速度を増す中、関東軍によって建設された満州国で、伍代財閥は大規模なアヘンの密売に手を染めていく。大陸内では抗日パルチザンの戦いが執拗に続けられ、日本国内では軍部の権力が日に日に増していった。そんな中、伍代家の次男・俊介は人妻・温子との狂おしい恋に身を焦がす。次女・順子の愛する耕平は左翼運動家として反戦活動に身を投じていくのだった…。昭和七年の満州事変から一二年蘆溝橋事件までを背景に、全面的戦火の時代に突入してゆこうという動乱期、愛と正義を至上のものとして生きようとする温子の悲劇的な恋愛を中心にさまざまな人間模様が、戦乱の歴史の渦に呑み込まれていく。さまざまな形の愛がファシズムの嵐によって引き裂かれ、多くの人々の運命を狂わせていく。そして昭和12年7月、蘆溝橋での銃声を合図に、日本はいよいよ中国に対する長い侵略戦争へと踏み込んでいく！

監督：山本薩夫 脚本：山田信夫 武田敦 音楽：佐藤勝
キャスト：滝沢修 高橋悦史 浅丘ルリ子 北大路欣也 吉永小百合
芦田伸介 和泉雅子 山本圭 江原真二郎 三國連太郎 高橋幸治
佐久間良子 米倉斉加年 井川比佐志



製作国：日本 製作：日活 / 1971年製作 / 181分 / 配給：日活 / ©日活

戦争と人間 完結編

8月17日(土)～8月23日(金)



昭和十二年、日中全面戦争は火蓋を切った。同十二月、南京陥落、そして、日本軍による大量虐殺。東京。伍代家では長女・由紀子の結婚披露宴が進められていた。由紀子は、青年将校柘植への情熱を胸に秘めながら、父・由介が決めた東亜銀行頭取・雨宮の令息との政略結婚に身を沈めた。一方、次女・順子は、兄・俊介の友人で、反戦運動に激しい闘志を燃やす標耕平と秘かに 結婚式を挙げるため、伍代家をあとにした。彼は順子との束の間の愛をかみしめながら入隊、大陸の戦線へと送り出されていく。そして、日本軍の蛮行を目の当りにしながら自分の主義を守りぬくのだった。順子は標の友人達と平和運動に身を置きながら、遠い大陸の標の無事を祈るのだった。俊介は、軍需産業へと転身した伍代の満州支社へ赴任した。だが彼は、身の危険もかえりみず、戦争の無謀さを軍部に説くのだが…。昭和十四年五月、満州とモンゴルの国境で日本軍とソ連軍とが激突。世に言うノモンハン事件が勃発した。果てしない動乱の歴史に翻弄される人々の運命は？

監督：山本薩夫 脚本：武田敦 山田信夫
キャスト：滝沢修 高橋悦史 浅丘ルリ子 北大路欣也 吉永小百合
芦田伸介 夏純子 山本圭 高橋英樹 江原真二郎 加藤嘉 鈴木瑞穂



製作国：日本 製作：日活 / 1973年製作 / 187分 / 配給：日活 / ©日活

当日料金：1,300円(税込)均一

自由席 / 定員入替制
錦州東新町・中環ビル東 052 (931) 1701
名演小劇場
http://meien.info